

# 狛江市の新図書館を考える 市民ワークショップ

2021年10月31日（日） 14：00～16：00

## 第2回テーマ

「今後のサービスや利用者層の方向性を考えよう！」

# 本日のプログラム

1. 開催スケジュール
2. 第1回ワークショップの振り返り
3. 市民Webアンケート結果
4. グループワーク

**「今後のサービスや利用者層の方向性を考えよう！」**


- シンキングタイム (15分)
- グループワーク (30分)
- 意見集約 (10分)

5. グループ発表・まとめ
6. 次回予告

# 開催スケジュール

新図書館ワークショップは、回数を全5回から**全6回**へ変更します。

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、開催時期は変更となる場合があります。

回数	日付	テーマ
第1回	7月 	狛江市立図書館の良いところ・改善したいところ これまでの検討経緯、市立図書館の現状
第2回	10月31日 (日)14:00	今後のサービスや利用者層の方向性を考えよう！ 狛江市立図書館の課題、今後目指すべき方向性
第3回	12月12日	図書館・図書室それぞれの役割等
第4回 (市民CWSと合同開催)	2月中旬	新市民センター図書コーナーの使い方と必要な空間等
第5回	3月下旬	新図書館のサービスと必要な空間等
第6回	4月下旬	新図書館整備基本構想（案）

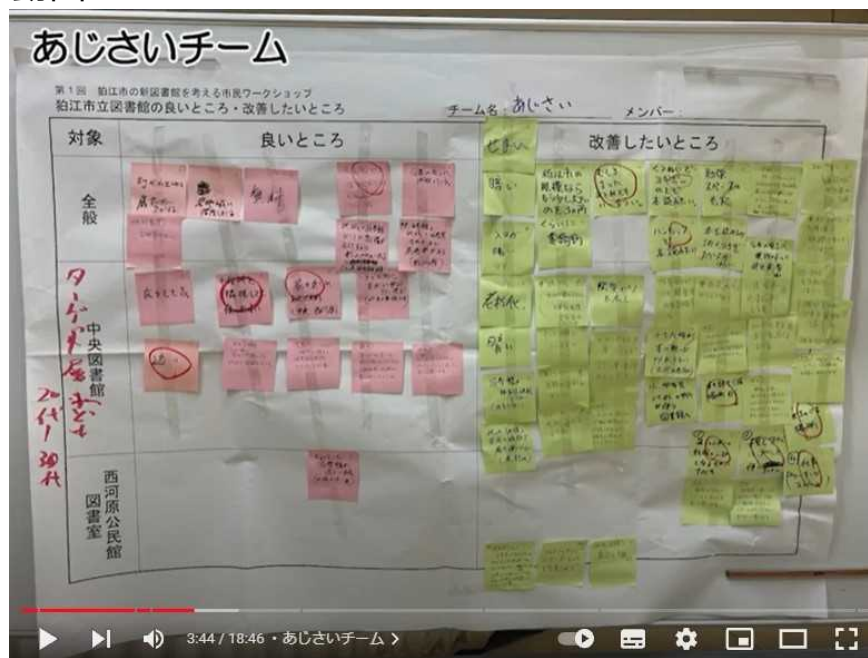
# 第1回ワークショップの振り返り

- 第1回WSの様子をまとめたかわら版は、市ホームページに掲載しているほか、各施設でも配付しております。
- 発表の様子をまとめた動画についても、Youtubeの狛江市公式チャンネルで公開中です。

## かわら版



## 動画

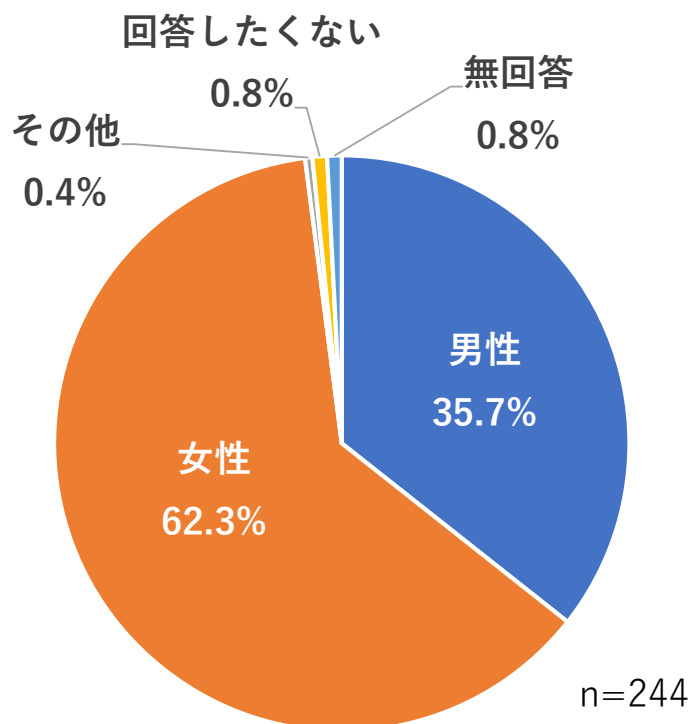


<https://www.youtube.com/watch?v=0Ck1fuAGgts>

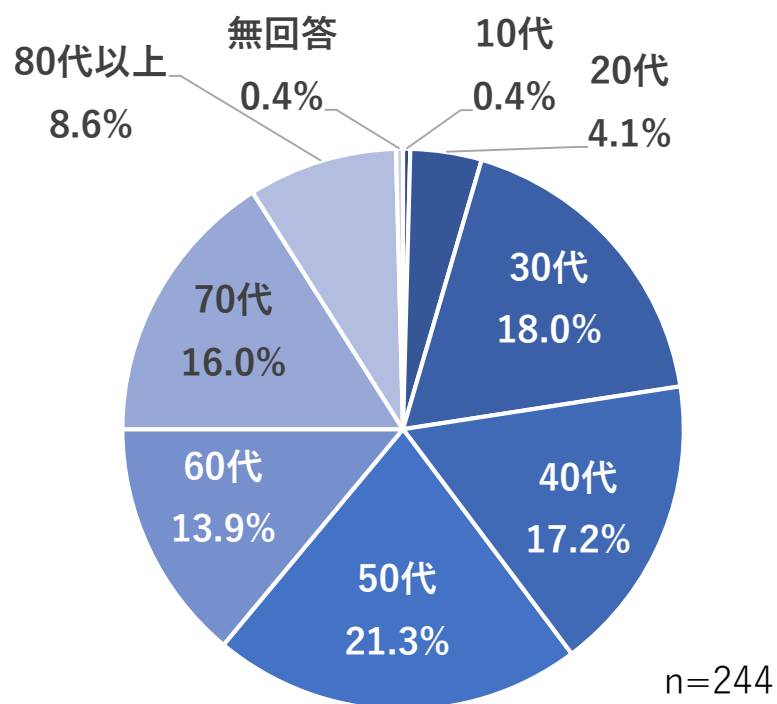
# 市民Webアンケート結果①

- 期間：令和3年8月15日（日）～9月15日（水）
- 対象：13歳以上の市内在住・在勤・在学の方
- 回収：244票（Web：171票、紙：73票）

## 回答者の性別



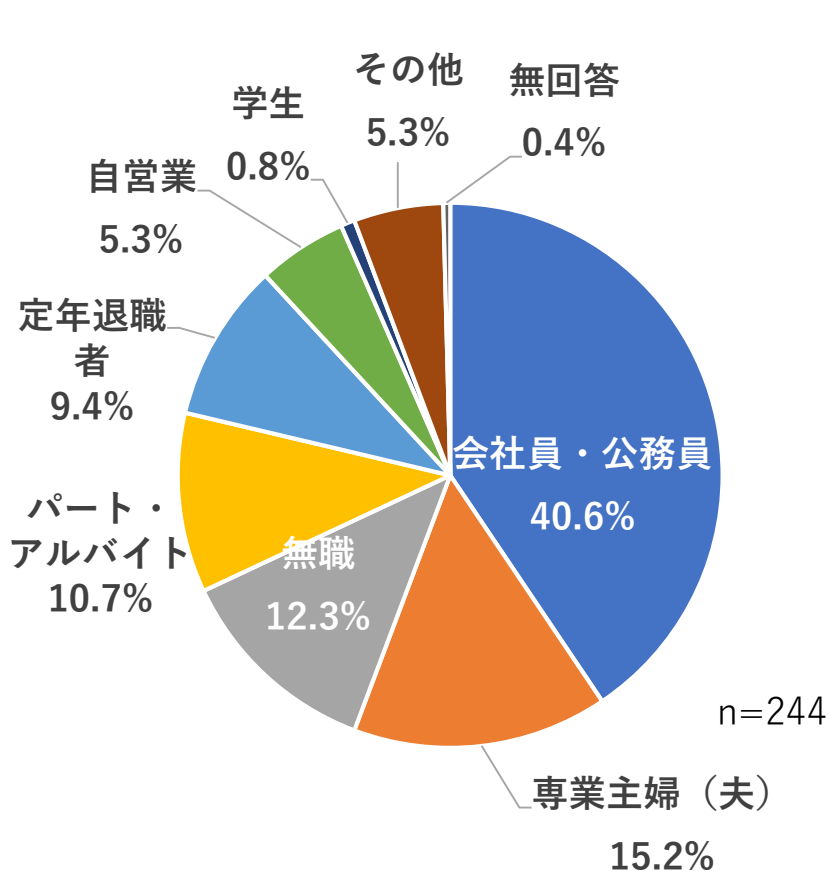
## 回答者の年齢層



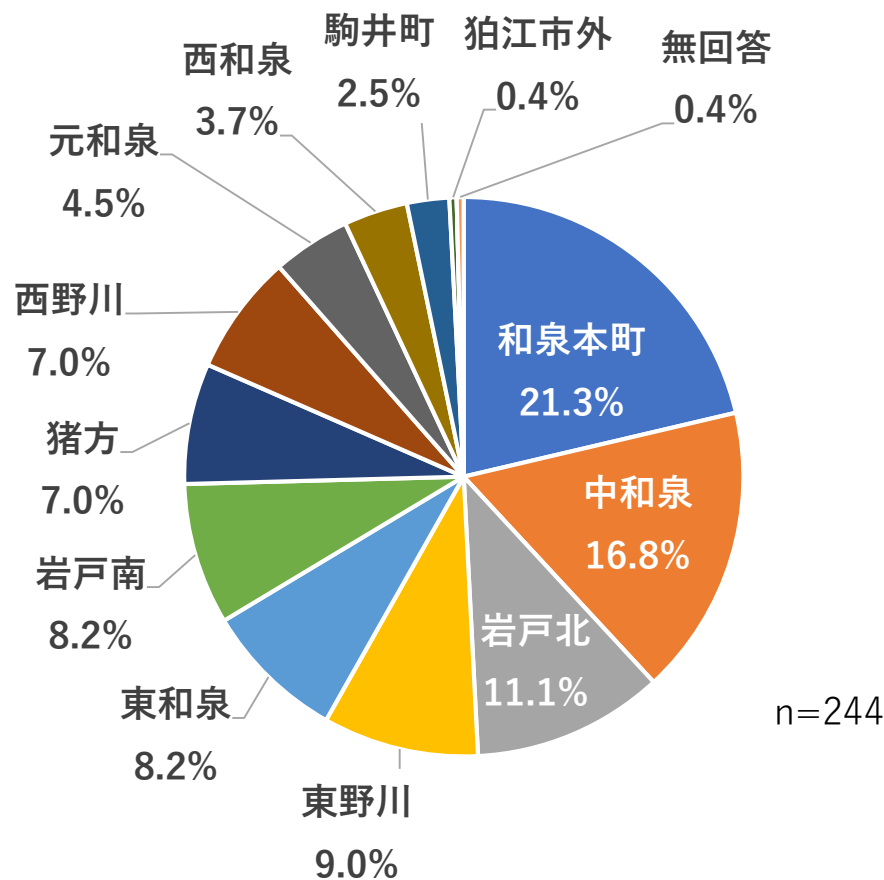
※ グラフの数値は小数点第二位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります（以降のページも同様）。

# 市民Webアンケート結果②

## 回答者の職業

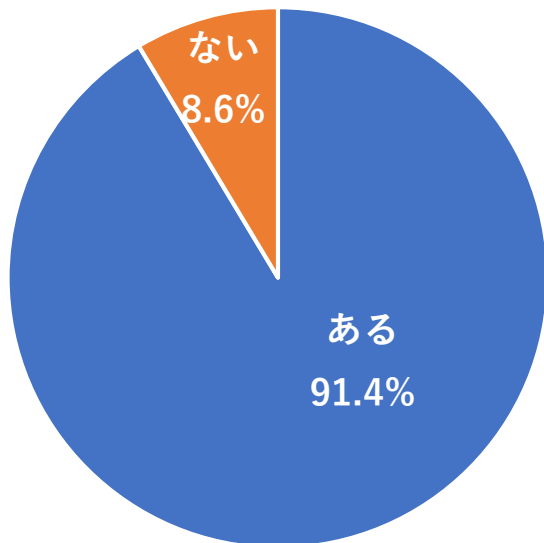


## 回答者の住まい



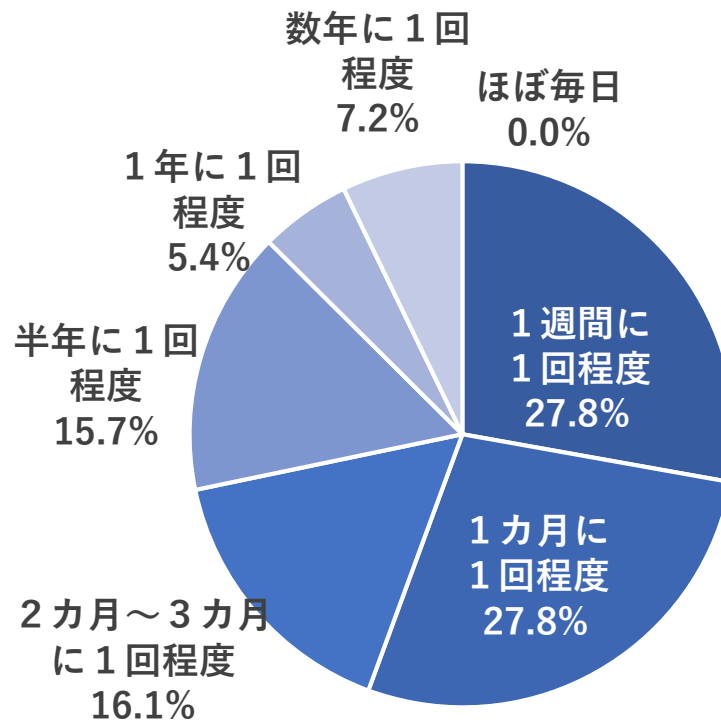
# 市民Webアンケート結果③

## 図書館・室の利用経験



n=244

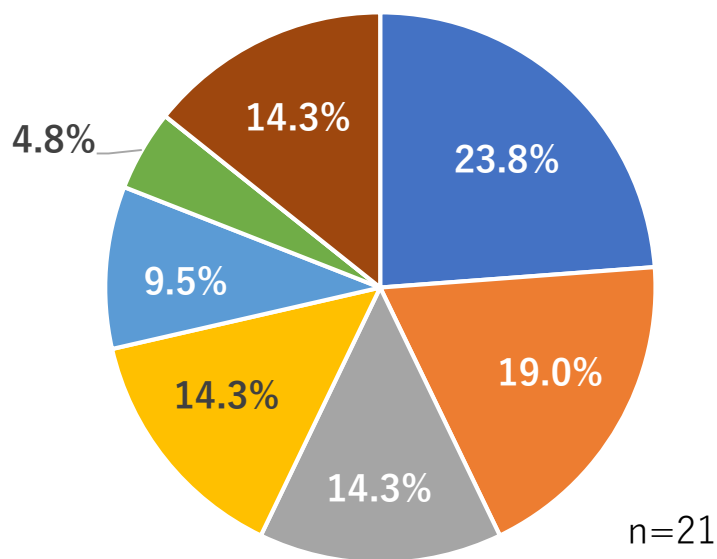
## 図書館・室の利用頻度



n=223

# 市民Webアンケート結果④

## 図書館・室を利用したことがない理由

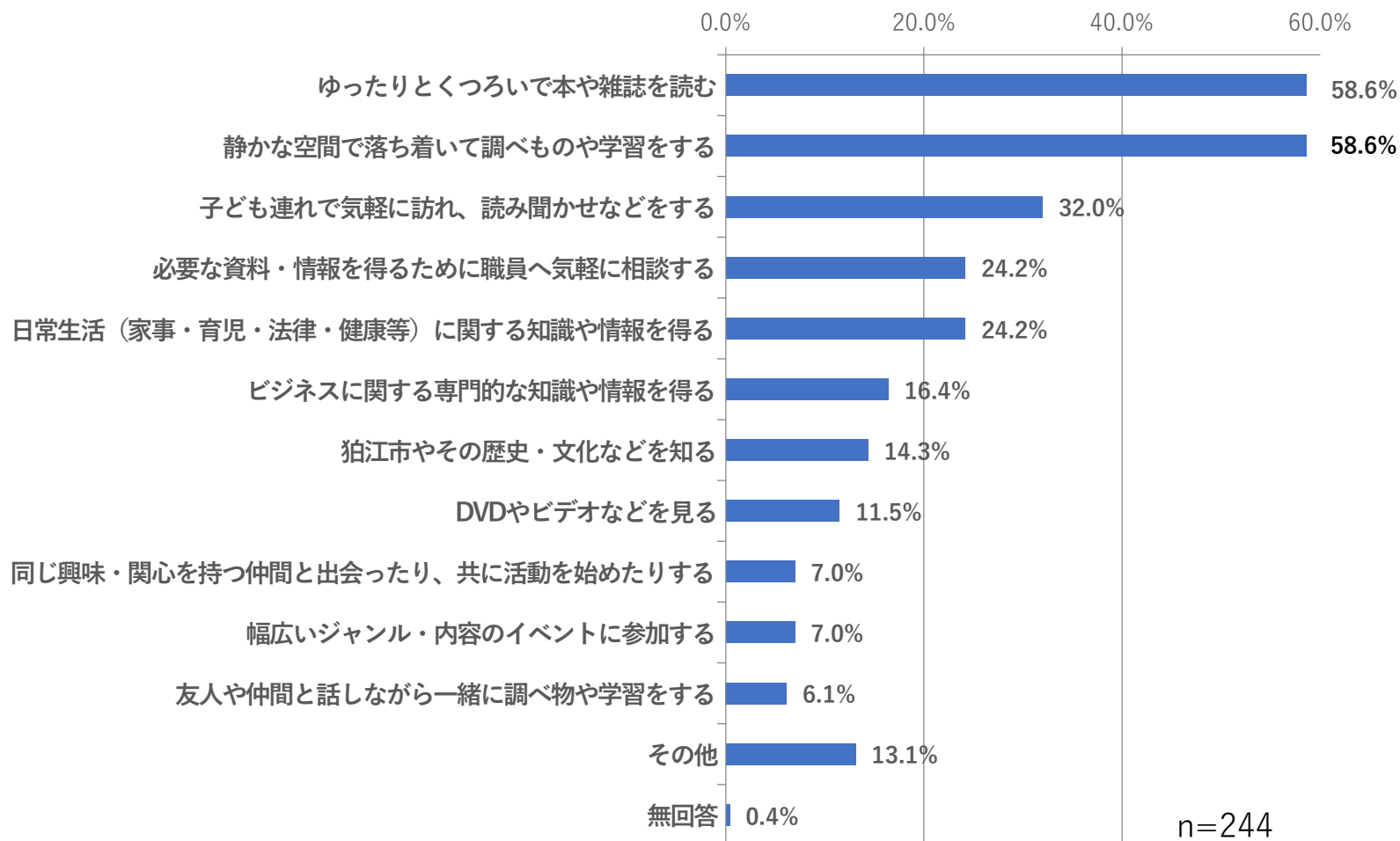


- 狛江市の図書館・図書室には読みたい本がないから
- 時間がないから
- 本などを読まないから
- 本などは買って読むから
- 何をすることができる施設なのか分からないから
- 交通アクセスが悪いから
- 市外の図書館などを利用しているから
- その他



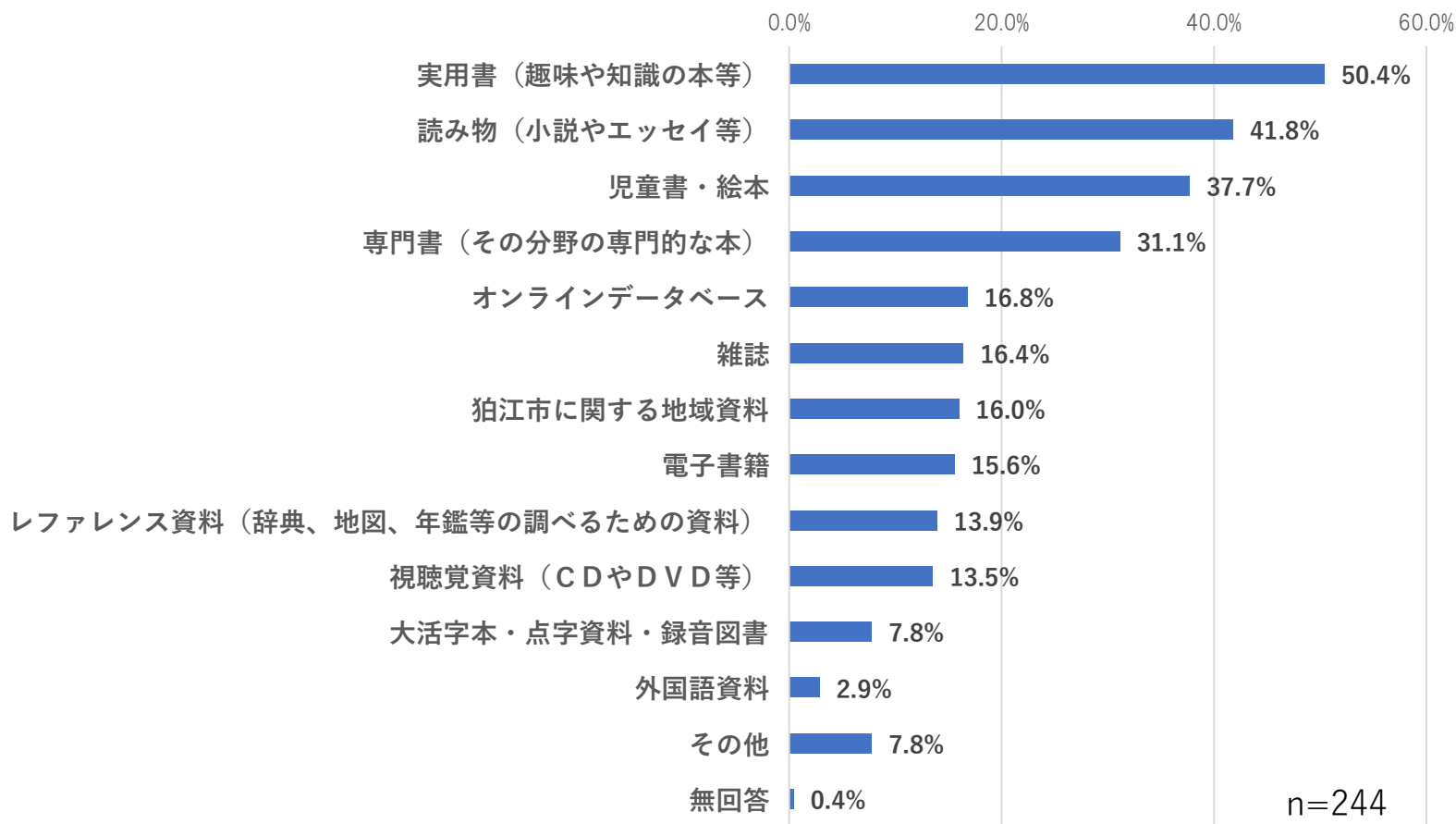
# 市民Webアンケート結果⑤

## 図書館で特にできるとよいこと（複数回答）



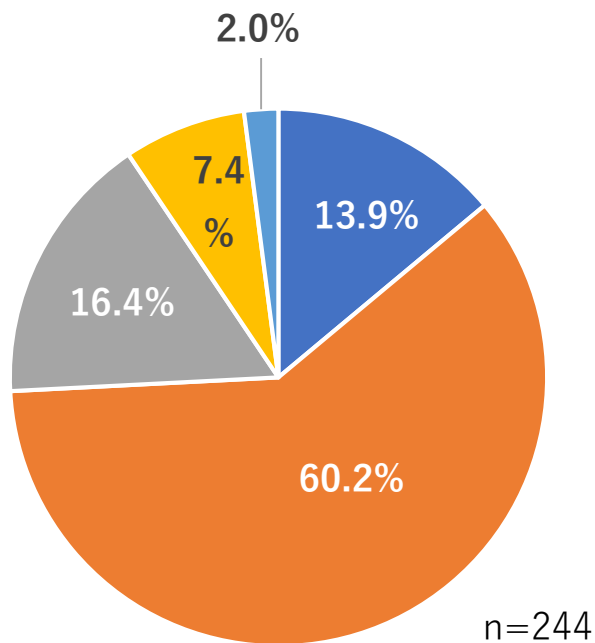
# 市民Webアンケート結果⑥

## 図書館で特に充実してほしい資料（複数回答）



# 市民Webアンケート結果⑦

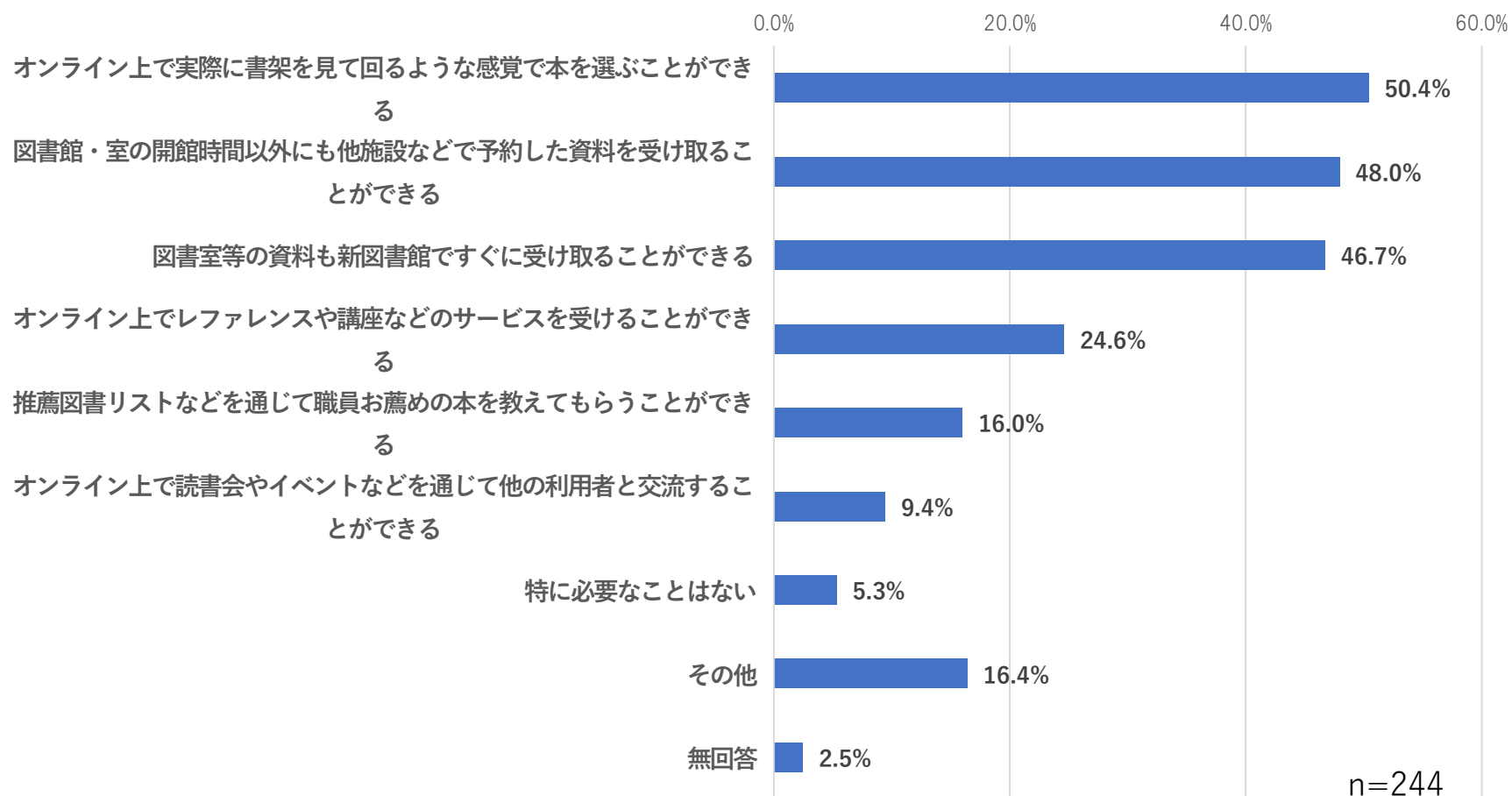
## 電子書籍の活用についての考え方



- 紙の本よりも電子書籍を積極的に収集してほしい
- 紙の本の収集が難しい場合には、電子書籍もうまく活用することで資料を増やしてほしい
- 電子書籍は使わないため必要ない
- その他
- 無回答

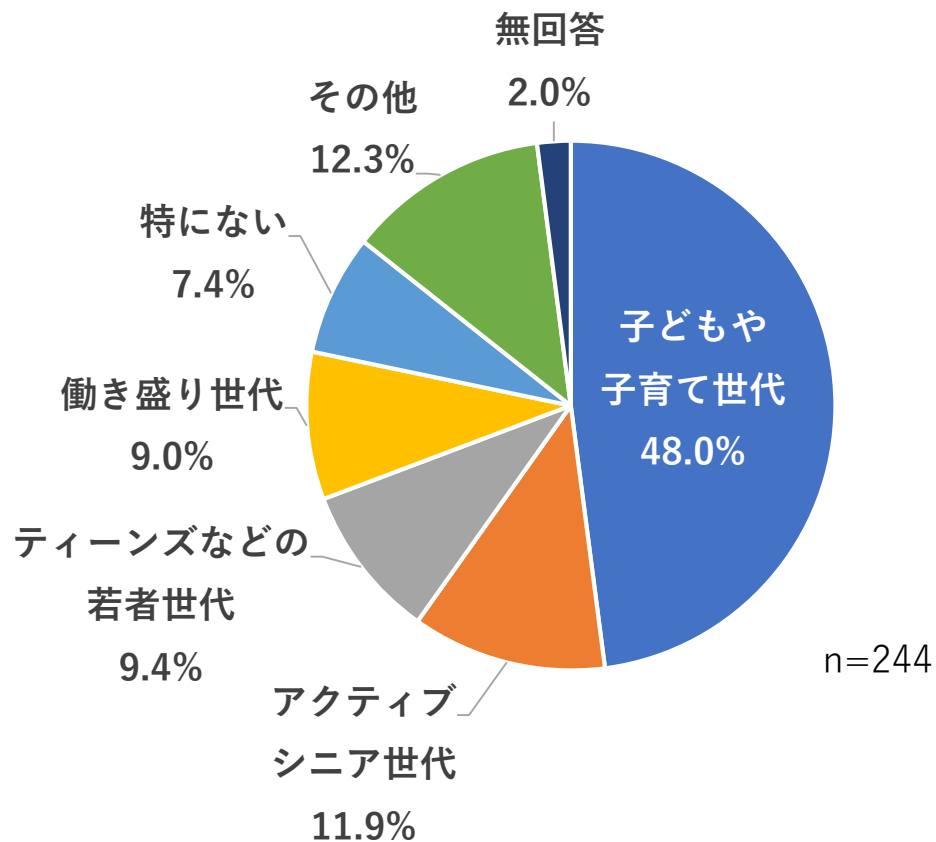
# 市民Webアンケート結果⑧

## 蔵書・施設が限られる場合に利便性確保のために必要なこと（複数回答）



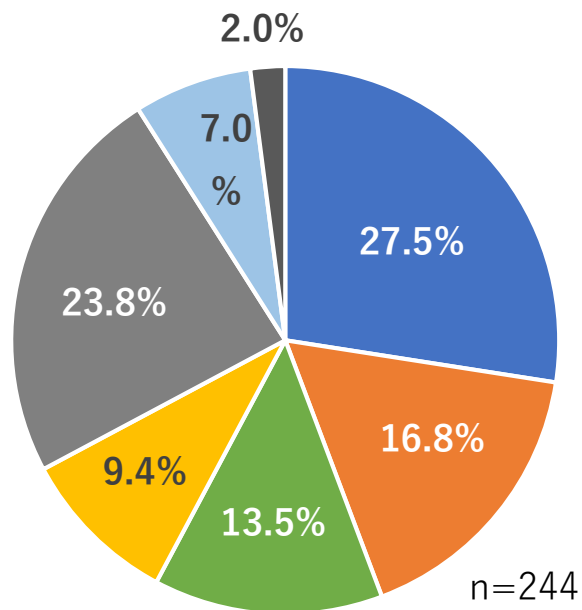
# 市民Webアンケート結果⑨

## 市民センター図書コーナーで重視すべき利用者層



# 市民Webアンケート結果⑩

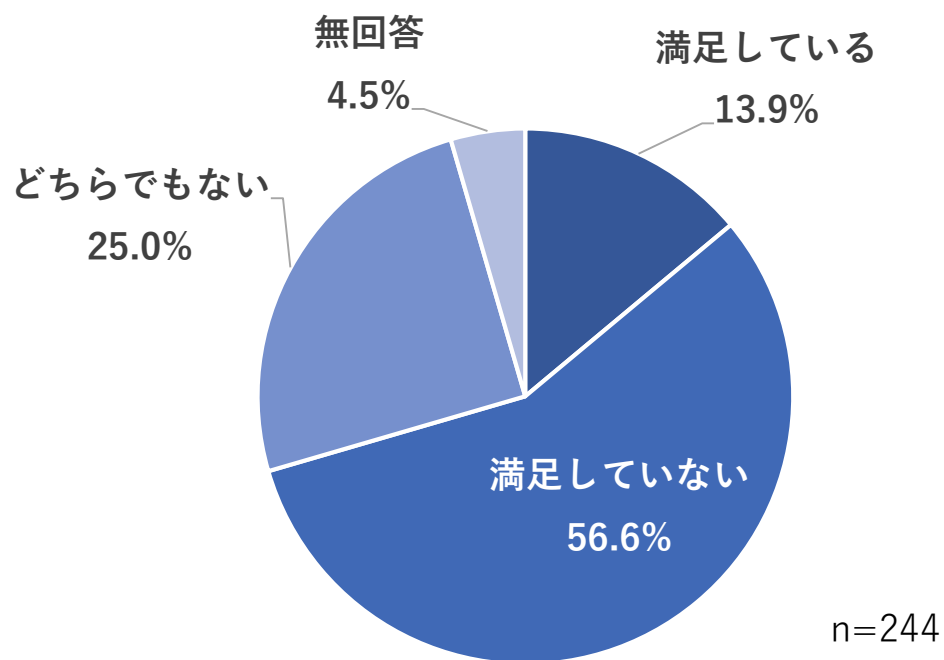
## 各図書室の特色化についての考え方



- 児童書が充実した図書室があると良い
- テーマに沿った専門書が充実した図書室があると良い
- 趣味や生活関連の実用書が充実した図書室があると良い
- C D・D V Dが充実した図書室があると良い
- 図書室ごとに特色は持たせない方が良い
- その他
- 無回答

# 市民Webアンケート結果⑪

## 現状への満足度（図書館）







# ワークショップのお約束

は

恥ずかしがらずに、  
どんどん書いてみる、出してみる。

ひ

否定しない！自分と違った意見も、それもあるね。

ふ

ふせん1枚に一意見。  
なるべく沢山、なるべく短く、なるべく大きな字で。

へ

へえ！それ、いいね！真似してOK！  
便乗して発想を広げる。

ほ

他の人・グループの意見を聴く、褒める。

## Question

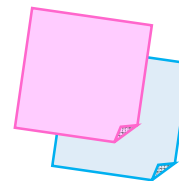


今後のサービスや利用者層の方向性を考えよう！

## 💡 アイディアのヒント

狛江市らしい図書館はこんな図書館！というアイディアは？  
こんなことをすればもっと便利になりそう！と思うことは？  
こんなことをすれば今の問題を解決できそう！と思うことは？  
もっと多くの人、幅広い層に使われるには？

1つの意見を1つのふせんに書いてください！



# 新図書館整備基本構想イメージ①

## 第1章 構想策定の前提条件と現市立図書館の課題

1. 狛江市及び市立図書館の概況
2. 図書館等最新事例
3. 望ましい基準及び同規模自治体水準
4. 市民ニーズ
5. 新図書館整備地の敷地条件
6. 市立図書館が抱える課題

# 新図書館整備基本構想イメージ②

## 第2章 新図書館整備基本構想

### 1. 新図書館を含む市立図書館全体のあり方

#### (1) 狛江市立図書館として今後目指す方向性

市全体のサービス・蔵書規模・資料所蔵方法・機能配置の方向性

#### (2) 新図書館及び各図書室のあり方

図書館・各図書室や電子図書館の位置づけ、役割・機能、サービス方針

### 2. 新図書館の具体的なあり方

(1) **コンセプト・基本方針**：骨格となる考え方、それを実現するための方針

(2) **蔵書規模目標**：目標とする蔵書冊数、その内訳

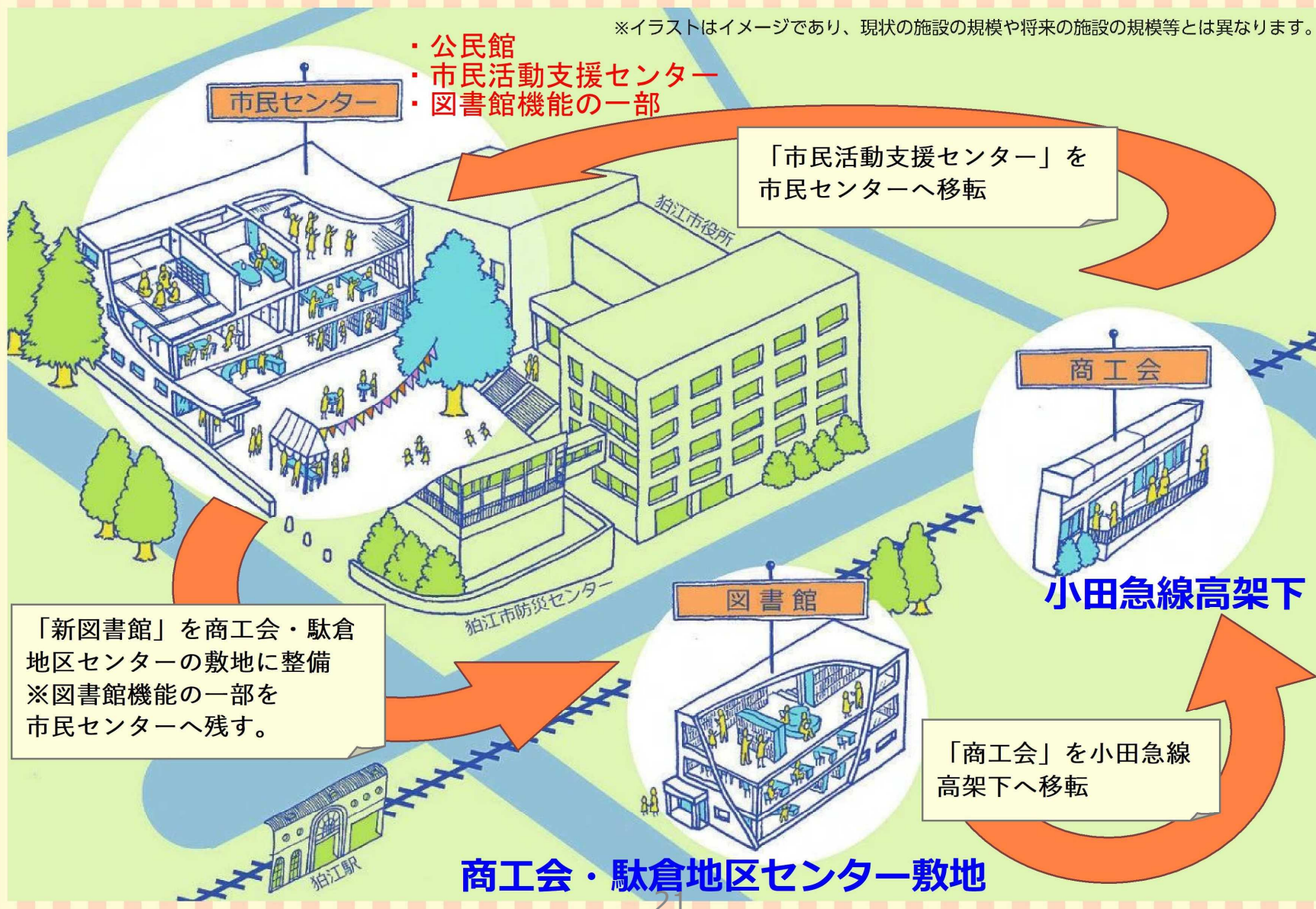
(3) **サービス計画**：各種サービス展開方針と具体例、重点サービス

(4) **施設計画**：必要なスペース・コーナー等の構成、施設の規模

# おさらい① 狛江市民センター改修等基本方針に基づく新図書館整備の方向性

※イラストはイメージであり、現状の施設の規模や将来の施設の規模等とは異なります。

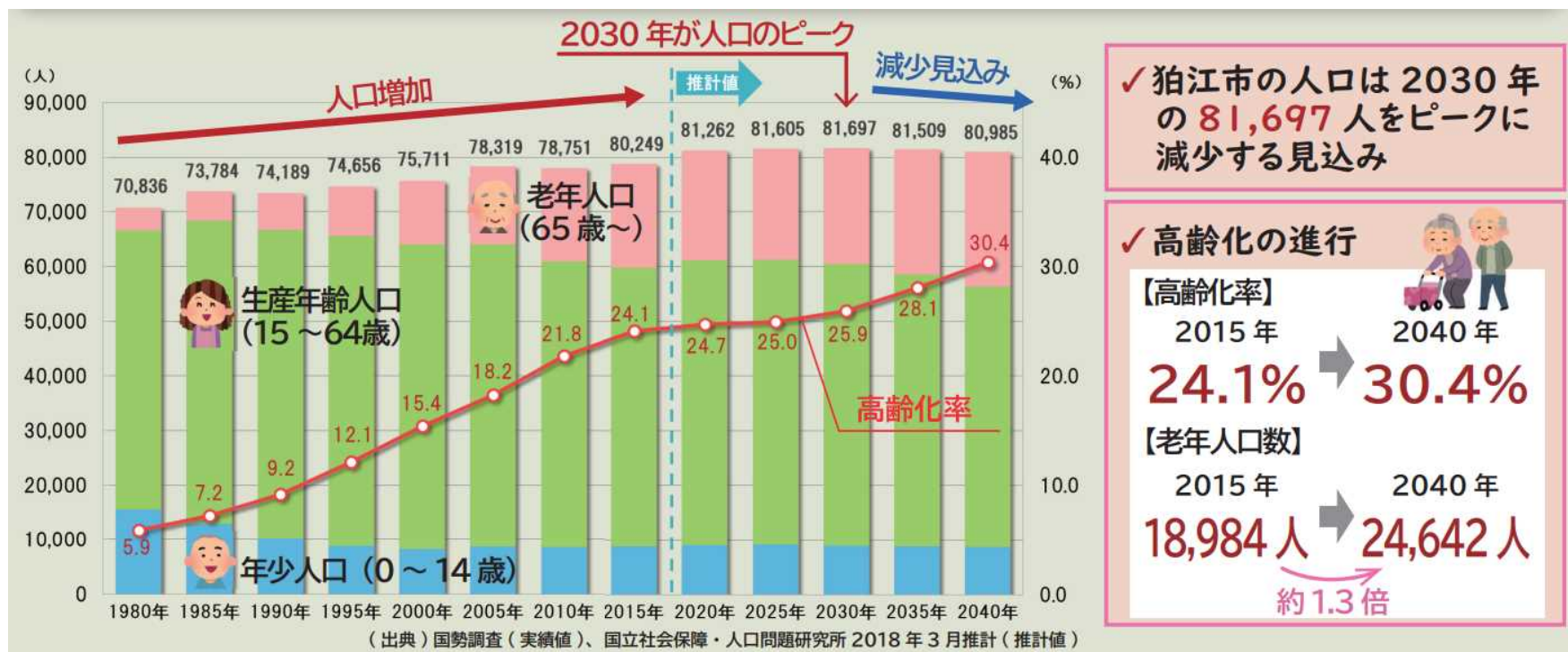
- ・ 公民館
- ・ 市民活動支援センター
- ・ 図書館機能の一部





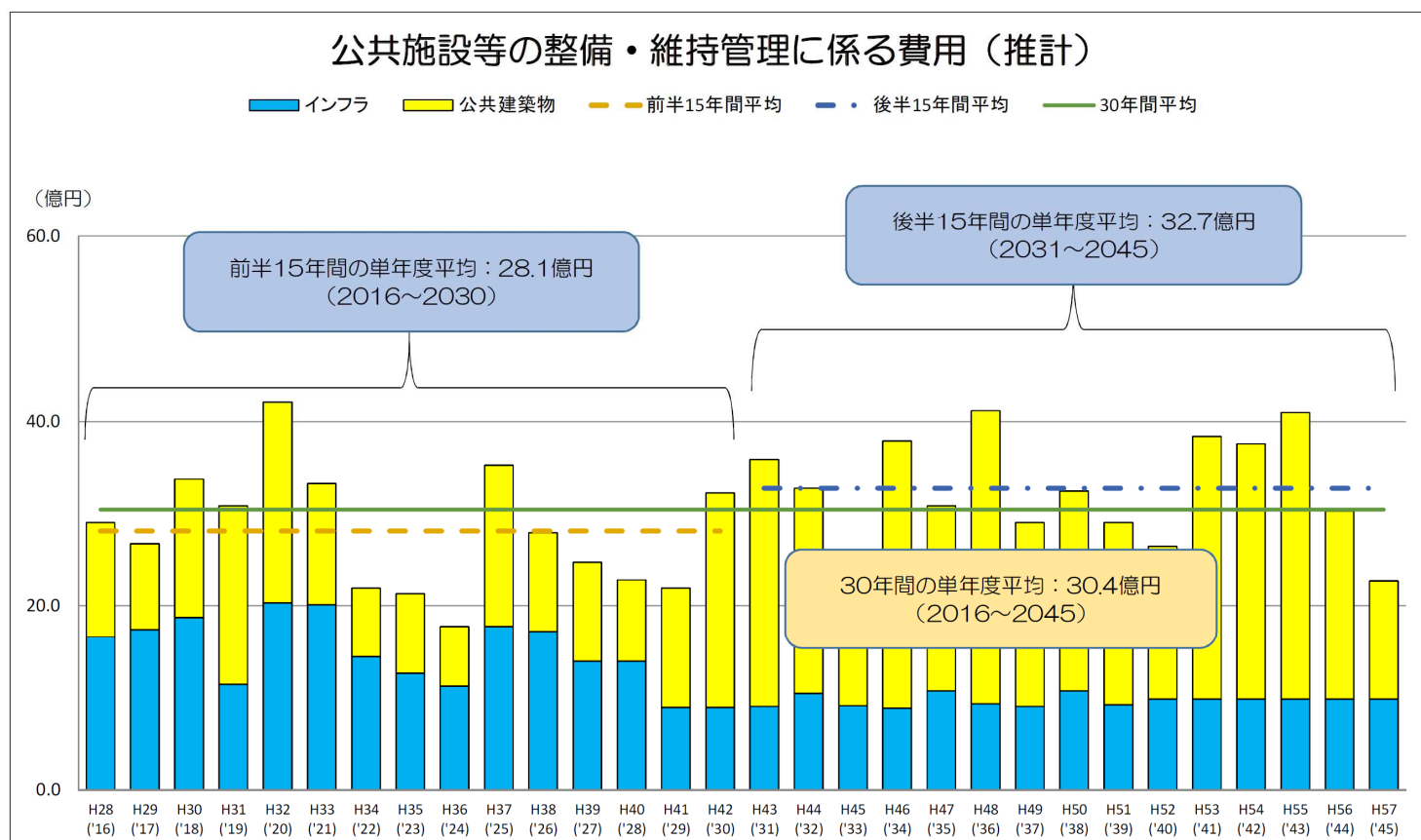
# おさらい② 狛江市の現状（地理・人口）

- 全国で2番目に小さい市（6.39km<sup>2</sup>）で地形も平坦
- 都心に近い「住宅都市」である一方、自然も豊か
- 今後暫くは人口が増加する見込みだが、将来的には人口減に転じ、高齢化も確実に進行



# おさらい③ 狛江市の現状（その他）

- 人口1人当たりの公共建築物面積は多摩地域でも低い値
- 一斉に小中学校の建替時期を迎えると、整備費が増大する見込み
- 音楽のまち、絵手紙発祥のまちなどの面でも特色あり



「狛江市公共施設等総合管理計画（平成29年3月）」より

計画名	図書館整備に関する方向性等
<p>狛江市第4次基本構想 (令和元年10月策定)</p>	<p><u>将来都市像:ともに創る 文化育むまち～水と緑の狛江～</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 狛江らしさを活かしつつ、愛着や誇りを持てる魅力あるまちを市民とともに創る</li> </ul>
<p>狛江市前期基本計画 (令和2年3月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 生涯を通じた学びの実現に向け、<u>自主的な活動機会や居場所の充実、芸術文化の醸成</u>に向けた取組みを実施</li> <li>• アウトリーチの視点も踏まえながら、<u>図書館の利便性・利用率向上</u>を図り、<u>図書資料の充実・機能強化策</u>も検討</li> <li>• <u>学校図書館との連携</u>も推進</li> </ul>
<p>狛江市公共施設等 総合管理計画 (平成29年3月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 将来の施設整備については、<u>人口減少や人口構成の変化</u>も踏まえ、<u>多様で効率的な整備方法</u>を検討</li> </ul>
<p>第三次狛江市子ども 読書活動推進計画 (平成29年3月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 子どもの生活範囲や成長段階に応じ、<u>図書館・室を含む関連施設での取組み</u>を強化</li> <li>• 公民館、学校図書館等の<u>各機関や市民とも連携</u>して子どもの読書活動を推進</li> </ul>



# おさらい⑤ 市立図書館の現状（第1回より）

## <施設概要等>

- 中央図書館と5つの図書室で市内全域へ図書サービスを展開
- 市全体では約30万冊を所蔵（うち約17万冊が中央図書館所蔵）
- 中央図書館の延床面積は約1,310㎡（共用部含む）、図書室は約90~180㎡
- 中央図書館は資料の閲覧や保存のためのスペースが不足

## <サービス等>

- 利用対象別のサービスを展開（子ども・障がいのある方など）
- 電子書籍やタブレット端末、Wi-Fi利用環境を提供
- 中央図書館は20時まで、西河原公民館図書室は木・金のみ18時まで開館。各地域センター図書室は午後のみ開館

## <利用状況等>

- 人口に対する利用登録率は約26%、子どもの登録率・実利用率が高い傾向
- 貸出数や予約件数は人口同規模市の水準を上回る

# おさらい⑦ 狛江市立図書館の主な課題

- 1) さらなる利用の促進や狛江市らしいサービスの充実
- 2) 市民ニーズと将来展望の双方を踏まえた蔵書構築
- 3) 新図書館の規模を踏まえた効果的な機能配置
- 4) 一層の地域との連携・市民との協働



# 参考事例 ①

## すくすくタイム



## 育児コンシェルジュ



## プログラミング講座



## フリースペース





# 参考事例 ②

## 大人のしゃべり場



## デザイナーズチェア



## ビジネス支援



## メイカースペース



# グループワーク

## シンキングタイム



個人で考える

## グループワーク



意見を分類する  
さらに意見を付け足す

## グループ発表



グループで整理・集約  
した意見を発表

# 自己紹介

●グループワークのはじめに、お互いの

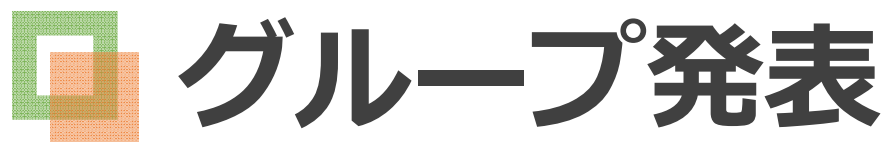
①お名前（ニックネーム）

②家から一番近いのは〇〇図書館／図書室

③図書館を使うときはいつも ひとりで or 誰と



を伝えて自己紹介しましょう！（目標：1人15秒以内！）

# グループ発表



# お疲れさまでした！

第3回のワークショップは12月下旬を予定しています。

回数	日付	テーマ
第1回	7月7日 	狛江市立図書館の良いところ・改善したいところ これまでの検討経緯、市立図書館の現状
第2回	10月10日 (日) 	今後のサービスや利用者層の方向性を考えよう！ 狛江市立図書館の課題、今後目指すべき方向性
第3回	12月12日	図書館・図書室それぞれの役割等
第4回 (市民CWSと合同開催)	2月中旬	図書コーナーの使い方と必要な空間等
第5回	3月下旬	新図書館のサービスと必要な空間等
第6回	4月下旬	新図書館整備基本構想（案）



# お疲れ様でした！

## 次回予告！

今回は「今後のサービスや利用者層の方向性」

について検討しました！

➡第3回は…

新図書館 や 新市民センター図書コーナー、  
各図書室、電子図書館 それぞれの役割などを考えます！

また、第4回は市民センターワークショップとの合同開催を  
予定しています。

➡新市民センター内に設置する図書コーナーの使い方や、  
公民館機能等との連携に関してアイデアを出し合います！